

2021年10月18日

## 試行・実証実験「水戸まちなかりビング作戦」にコイズミ照明が協賛

～開催期間：2021年10月9日(土)～10月31日(日) @茨城県水戸市南町～

### コイズミ照明株式会社

本社：大阪市中央区備後町3-3-7  
社長：佐久間晋、資本金：450百万円



コイズミ照明株式会社(本社：大阪市中央区、社長：佐久間晋、以下／当社は、官民が連携し、2021年10月9日(土)～10月31日(日)まで開催されている「水戸まちなかりビング作戦(※1)」(以下／本プロジェクト、主催：水戸まちなか大通り等魅力向上検討協議会(※2)、南町2丁目商店街振興組合)に協賛し、独自の輝度コントロールと配光制御によって、人や街にも快適で魅力的な視環境を実現する夜間照明の演出を提供しておりますのでお知らせいたします。

本プロジェクトは、車から人中心の、歩きたくなる都市空間の再編に向けて、広場、道路、沿道民地など今ある屋外空間を整え、快適な居場所(＝まちなかりビング)を作り、みんなで使ってみるをテーマにした試行・実証実験の取り組みです。

対象エリア(水戸市南町2丁目、3丁目南側の大通り・裏通り、南町自由広場)の屋外空間を、少しでも長く滞在できるように広場、空地、施設、沿道を光や音などで演出し、人々の行動やその効果について観測・検証を試みております。

当社は、このプロジェクトに協賛し、エクステリア照明器具の主力シリーズである「andon」シリーズを中心に照明計画を実施いたしました。対象エリアのうちの裏通り「LIVING STREET」にあるLIVING PASSAGEではミラーボールに光を照射し、風鈴の音と組み合わせで演出したほか、ROOFTOP PARKにおいてもエクステリア照明器具による快適な空間を演出しております。

提供した「andon」は、発光面を均一に照らしながら、独自の配光制御によって上方向への光を抑え、柔らかく下方向へ広がる配光とすることで、行灯(あんどん)としての視認性と足元への光を両立させた照明器具で、人に寄り添うような柔らかい光を用いて魅力的な空間を演出します。



### ◆本件に関するお問合せ先◆

コイズミ照明株式会社 経営本部 経営企画部 広報室

TEL:06-6266-8141(直通)

## 参考資料

### 【開催概要】

期間:2021年10月9日(土)～10月31日(日)

場所:茨城県水戸市南町2丁目・3丁目南側大通り・裏通り、南町自由広場 他

主催:水戸まちなか大通り等魅力向上検討協議会、南町2丁目商店街振興組合

運営:水戸まちなかリビング作戦実行委員会

<公式ホームページ>

<https://www.mitomachinaka.com/%E6%B0%B4%E6%88%B8%E3%81%BE%E3%81%A1%E3%81%AA%E3%81%8B%E3%83%AA%E3%83%93%E3%83%B3%E3%82%B0%E4%BD%9C%E6%88%A6>

<公式Facebook>

<https://ja-jp.facebook.com/mitonomachinaka>

<公式Instagram>

<https://www.instagram.com/mitonomachinaka/>

<公式YouTube>

<https://www.youtube.com/channel/UCyzHW0rIDdgZHcspMlsWizg>

※1水戸駅から国道50号沿いを中心とする157haエリアを「水戸まちなか」とし、このエリアは、水戸市が定める「中心市街地活性化基本計画における都市中枢ゾーンであります。また、コンパクトシティの形成を図る為の計画「水戸市立地適正化計画」において医療・福祉・商業などの都市機能を誘導し、効率的なサービス提供を図る「都市機能誘導区域」でもあります。

※2水戸まちなか再生に向けた官民連携による非営利団体。国・県・市などの「官」と学識経験者・専門家・商店会・企業・公共交通事業者・都市再生推進法人をはじめとする「民」が構成員となり、2020年5月に設立し、同年9月より活動を開始。